

令和7年 救急概要

- ・救急出動件数は、49,898件、前年と比較すると587件の増加
- ・搬送人員は、45,203人、前年と比較すると420人の増加
- ・救急車は、1日平均137件、約10.5分に1件出動

1 出動件数の6割以上が急病

事故種別ごとの出動件数は、急病が34,114件（68.37%）、一般負傷が7,214件（14.46%）、交通事故が2,767件（5.55%）となっており、急病が出動件数全体の6割以上を占めています。

2 搬送者の6割以上が高齢者

年齢区分別の搬送人員は、65歳以上の高齢者が30,208人（66.83%）、満18歳以上65歳未満の成人が12,217人（27.03%）となっており、高齢者が搬送人員全体の6割以上を占めています。

3 搬送人員の4割以上が軽症

傷病程度別の搬送人員は、軽症が20,799人（46.01%）、中等症が22,125人（48.95%）、重症以上が2,279人（5.04%）となっており、軽症が搬送人員全体の4割以上を占めています。

4 市町別救急出動件数

市町別	令和7年	令和6年	増減数
静岡市	41,669	41,246	+423
島田市	4,571	4,550	+21
牧之原市	2,054	2,010	+44
吉田町	1,171	1,062	+109
川根本町	362	371	-9
行政管轄外	71	72	-1
合計	49,898	49,311	+587